

クラシックレザーシートカバー JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

適合車種

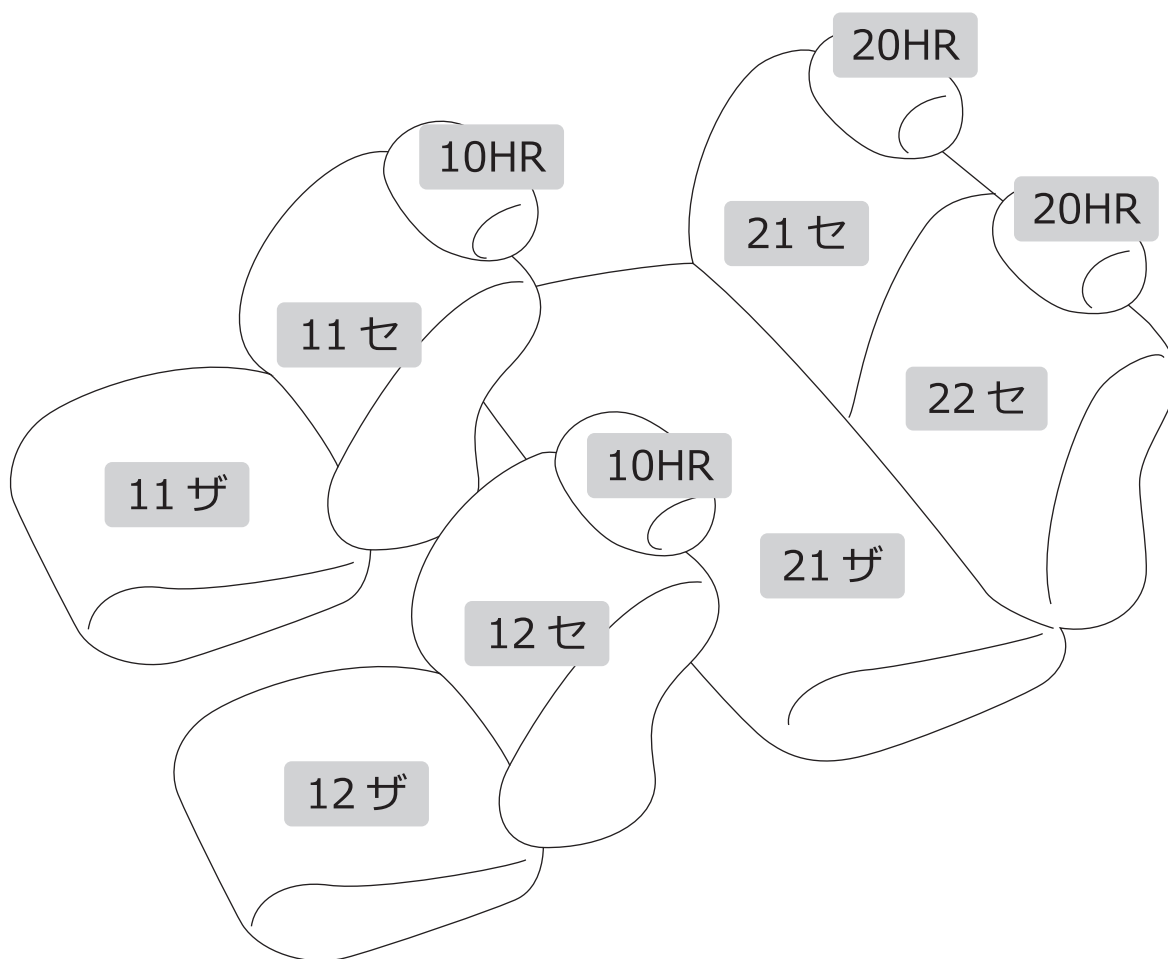
ジムニー JB64/ジムニーシエラ JB74

※XGグレードのリアシート一体型は装着不可

ポジションタグ

弊社シートカバーには各パーツごとにどの部分のカバーなのかポジションタグがついています。装着する際には装着部分とタグの表記が一致していることをご確認ください。

※ヘッドレストカバーに関しては「左右」や「中央」の表記区別はしておりません、列の区別のみとなりますので各部形状をご確認の上、装着してください。



	運転席側 背もたれ	運転席側 座面	助手席側 背もたれ	助手席側 座面	ヘッドレスト
1 列目	11 セ	11 ザ	12 セ	12 ザ	10HR
2 列目	21 セ	21 ザ	22 セ	21 ザ	20HR

取付要領(基本編)

※取り付けや使用上の不備による不具合には一切、応じられませんのでご注意ください。

※絶対に運転操作の妨げにならない様、充分に注意して使用してください。

※何か不都合やご不明な点がございましたらお手数ですが販売店までご連絡ください。

⚠ 取り付け注意事項

- 記載内容を守らなかった為の不具合等につきましては責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 取り付け作業は安全な場所でサイドブレーキをかけ、エンジンを停止した状態で行ってください。
- 取り付け説明書及び製品に付属のタグを参考に正しく取り付け作業を行ってください。
- 取り付け作業中、製品に傷や汚れ等が付かない様に注意して作業を行ってください。
- シートの裏や隙間等、目視できない場所に手を入れて作業をする際には怪我をしない様、充分に注意してください。
- 本製品を改造しての使用は絶対にしないでください。
- 本製品の使用で運転操作に支障をきたす場合、重大な事故に繋がる可能性もありますので直ちに使用はおやめください。
- 本製品は使用目的が限定されており、純正部品とは別の扱いとなりますので予めご了承ください。

装着要領

本製品はフィッティングを重視に考え、やや小さ目の作りで設計しておりますので装着する際にはシート本体を押さえ込み、なるべくカバーは直接引っ張らずに装着してください。

無理な力を加えると生地が破れる等、破損の原因にもなりますので注意してください。

サイドエアバック部分、ヘッドレスト、アームレスト等は特に気をつけてください。

フロントシートSRSサイドエアバックについて 平成20年(2008年)1月以降の新型車両

弊社独自の工夫により、SRS サイドエアバックの放出部分には作動時にカバーが破れて正常に機能する強度の縫製糸を使用しております。

但し、SRS サイドエアバック内蔵シートへのシートカバー対応基準については正式な安全基準が定められていない為、弊社独自の厳格な評価試験を実地した結果に基づいての対応規格となります。

※メーカーオプション等でサイドエアバックを装着されている車両には対応できない場合がございます。

メンテナンス

◎洗剤を使用する場合は以下の手順で行ってください。

- 1、ウール用中性洗剤 5%の水溶液を柔らかい布に軽く含ませ、汚れを落としてください。
- 2、真水を含ませた柔らかい布で残った洗剤分を拭き取ってください。
- 3、直射日光を避け、風通しの良い日陰で乾燥させてください。

※ベンジンやシンナー等の有機溶剤は変色やシミ等の原因になりますので絶対に使用しないで下さい。

※汚れ等が付いた状態で放置しているとカビ等が生える原因になり、汚れが落ちない事もありますので早目のお手入れを心がけて下さい。

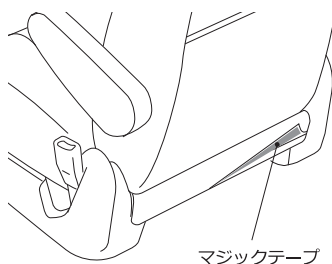
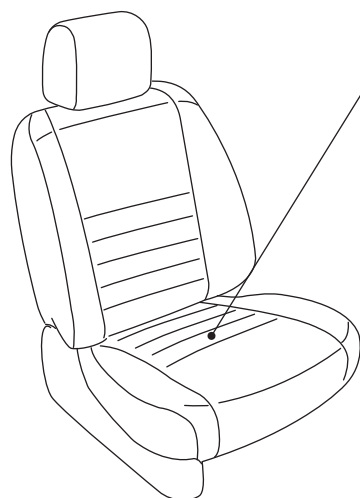
■ 座面カバー

座面にカバーを被せて、各装着方法にて取り付けをしてください。

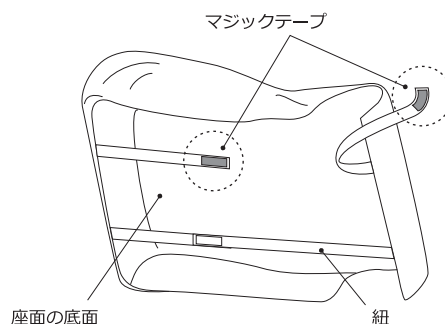
*リクライニングやスライド等、シートの動きに注意してください。

*カバーのタイプによっては、穴開け加工やシートリフターのダイヤル等パーツの取り外しが必要になる場合がございます。

【マジックテープタイプ】



マジックテープ



マジックテープ

座面の底面

紐

座面の後部に直接、マジックテープで貼り付けて固定してください。

*ブラフックで固定するタイプもございます。

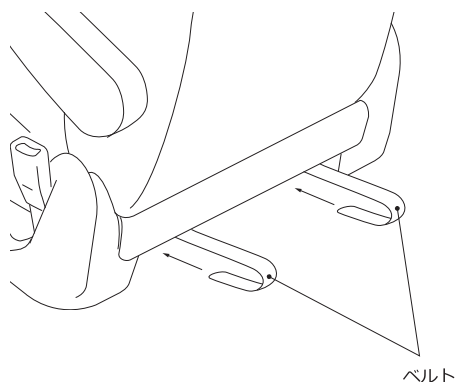
座面の底面で前後の紐をマジックテープで固定してください。

*カバー前方部分の生地にゴムが付いてあり、Sカンフックを使用するタイプなども御座います。

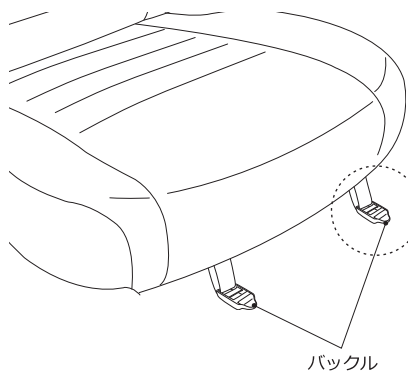
【ベルトタイプ】

カバー後部の生地に付いているベルトをシートの下に通し

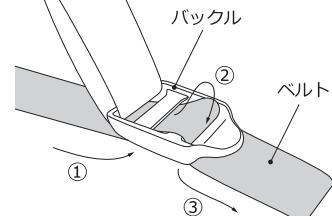
シート前方部分の生地に付いているバックルで固定してください。



ベルト



バックル



ベルトは矢印の流れに沿ってバックルに通してください。通したベルトの先端を引っ張る事でベルトが締められ生地を固定できます。

*ベルトの引っ張り過ぎには注意してください。

■ 背もたれカバー ヘッドレスト取り付け部

背もたれカバーにヘッドレスト取り付け用の穴があるタイプは背もたれに

カバーを被せ、ヘッドレスト差し込み口をカバーの穴から取り出してください。

*下記手順③④を参考に行ってください。

穴開けが必要なタイプの場合は下記の手順でカバーに穴を開けてください。

◇穴開け手順◇

① カバーを被せた状態で穴位置を確認し、カバーに切込みを入れてください。（図1参照）

② カバーが裂けない様に切り込み部分を丸く穴を開けてください。（図2参照）

※穴は差し込み口の淵で切り口が隠れる様に必要最小限（ヘッドレストのシャフト径程度）の大きさで開けてください。

③ ヘッドレストの差し込み口は、角からズラす様に取り出してください。（図3参照）

※無理な力を加えるとカバーが破れる恐れもありますので注意してください。

④ 差し込み口が通りましたらカバーを正常な位置になる様に整えてください。（図4参照）

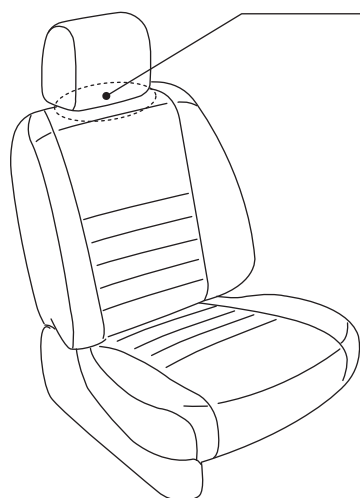
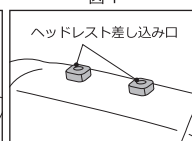
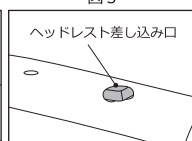
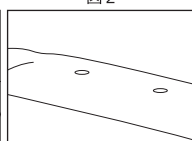
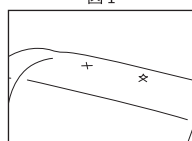


図1

図2

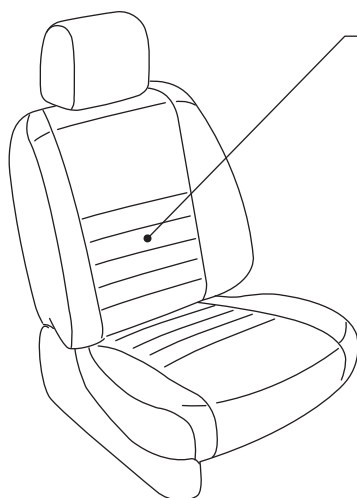
図3

図4



ヘッドレスト差し込み口

ヘッドレスト差し込み口



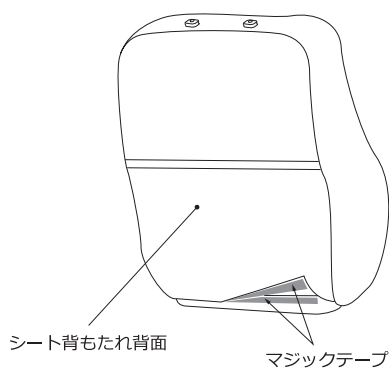
■ 背もたれカバー

ヘッドレストをシートから取り外した状態で背もたれにカバーを被せて、各装着方法にて取り付けをしてください。

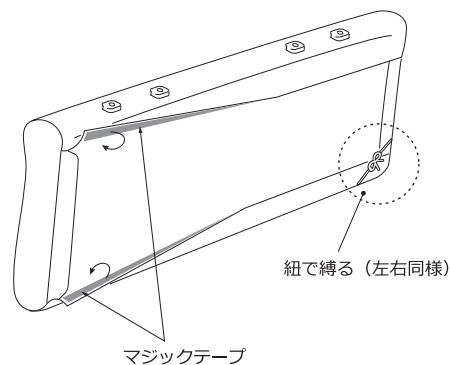
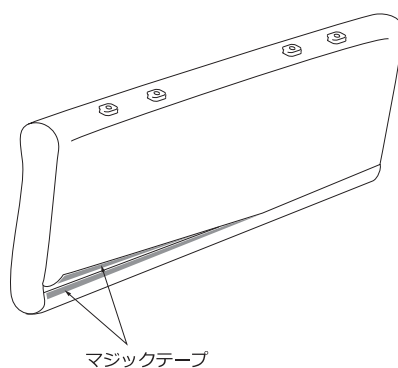
*リクライニングやスライド等、シートの動きに注意してください。

*カバーのタイプによっては、穴開け加工やアームレスト等パーツの取り外しが必要になる場合がございます。

【一人掛けタイプ】



【ベンチタイプ】

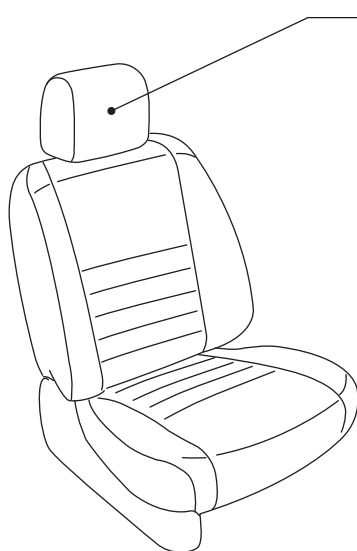


背面部分が開口しているタイプは上下のマジックテープをシート本体に貼り付け、左右の紐を縛り固定してください。

※ファスナーが付いているタイプ

ファスナーを閉じる際、なるべく負担が掛からない様に両側の生地を寄せた状態で閉じてください。

*閉じたファスナーの先端は折り返してカバーの内側へ入れてください。

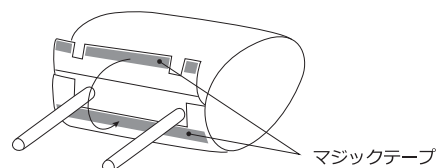


■ ヘッドレストカバー

シートから取り外した状態でヘッドレストにカバーを被せて、各装着方法にて取り付けをしてください。

【マジックテープタイプ】

前後のマジックテープを貼り合わせて固定してください。



フロントシート 座面カバー装着時のポイント



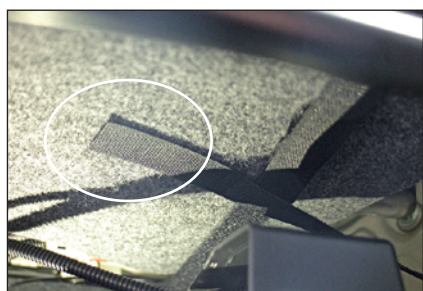
座面内側（車両中央）部分の生地についているマジックテープのベルトの固定方法についての説明です。



純正シートの生地を少し捲り上げるとシート本体のフレームに穴があります。



そのフレームの穴からマジックテープのベルトをシートの底面に通して下さい。



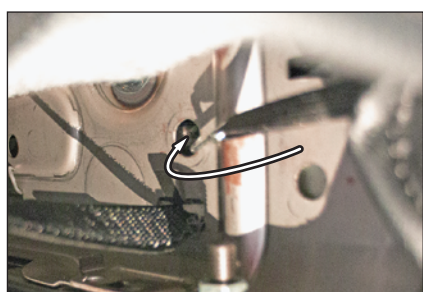
シート底面に通したマジックテープのベルトを画像の様に座面裏側部分に貼り付けて固定して下さい。



次に座面前後の部分の生地についているゴムの固定方法についての説明です。



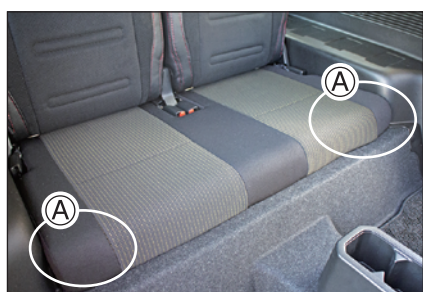
ゴムに付属のSカンフックを取り付けます。



シート底面の金属部分にSカンフックを引っ掛けて固定して下さい。

※シートを動かしても問題がない事を確認して下さい。

リアシート 座面カバー装着時のポイント



座面カバーを装着する際、座面を浮かせた状態で作業を行います。
画像Aの位置でシートは固定されています。



画像の様に座面が固定されている部分を引き上げるとロックが外れ、座面が浮き上がります。



シートのラインに合わせてカバーを全体に被せます、背もたれ側の生地は背もたれと座面の間に入れ込んで下さい。



座面を持ち上げ底面側で生地を固定します。画像の様にマジックテープで固定する部分と紐で固定する部分があります。



座面を元の状態に戻し、カバーの位置を整えます。



次に背もたれを倒し、ラゲッジボックスを取り外して下さい。



純正のカーペットを捲り、背もたれと座面の間に入れ込んだ生地を引き出してシートとフロアの上に生地を入れ込みます。



座面を包み込む様にカバーに内包されたウレタン部分をしっかり入れ込み、生地を固定して下さい。



純正のカーペットを元の状態に戻します。



ラゲッジボックスを元通りに取り付けて作業完了です。

装着完了イメージ



フロントシート



リアシート